新潟県

新潟県報

発行　新潟県
号外 1
令和５年３月１日
毎週火（祝日のときは翌日）、金曜発行

主　要　目　次

人事委員会公告
令和５年度新潟県職員採用試験（大学卒業程度：先行実施枠）の実施（人事委員会事務局総務課）
令和５年度新潟県職員採用試験（大学卒業程度）の実施（人事委員会事務局総務課）
令和５年度新潟県警察官Ａ（大学卒業者）採用試験の実施（人事委員会事務局総務課）

人事委員会公告

令和５年度新潟県職員採用試験（大学卒業程度：先行実施枠）の実施について（公告）

次のとおり新潟県職員採用試験（大学卒業程度：先行実施枠）を行う。

令和５年３月１日

新潟県人事委員会
委員長　氏　家　信　彦

１　試験職種及び採用予定人員等

試験職種	採用予定人員	職務内容
総合土木	５人程度	知事部局又は企業局の本庁又は地域機関等で、公共土木施設や農業生産基盤等の整備・維持管理、企画立案等の業務に従事します。
林業	３人程度	知事部局の本庁又は地域機関で、森林・林業施策の企画立案や担い手の育成指導、森林の保全、試験研究等の業務に従事します。

○採用予定人員については、変更になることがある。

２　受験資格

(1) 次のいずれかに該当する人

ア　平成５年４月２日から平成14年４月１日までに生まれた人

イ　平成14年４月２日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和６年３月31日までに卒業する見込みの人（新潟県人事委員会がこれらと同等と認める人を含む。）

(2) 次のいずれかに該当する人は受験できない。

ア　日本の国籍を有しない人

イ　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ　新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人

エ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

オ　平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

３　第１次試験

(1) 方法

職務に共通して求められる基礎的な能力について、SPI3（能力検査のみ）を行う。

また、第２次試験の参考とするため、適性検査を行うとともに、専門性確認シートを提出させる。

(2) 試験日及び試験場

試験日	受付時間	試験場
令和５年４月23日（日）	午前９時から午前９時30分まで	新潟県庁（予定）

		（新潟市中央区新光町４番地１）

(3) 発表

令和５年５月11日（木）午後１時（予定）に新潟県職員採用案内ホームページ（https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/）に合格者の受験番号を掲載する。

併せて、第２次試験（面接試験）の日時も掲載する。

４　第２次試験

(1) 方法

面接試験（集団討論面接及び個別面接（２回））を行う。

(2) 試験日及び試験場

試験日	試験場
５月24日（水）から５月30日（火)(予定）のうち第１次試験合格者発表時に指定する日	新潟県庁（予定） （新潟市中央区新光町４番地１）

(3) 発表

令和５年６月８日（木）午後１時（予定）に新潟県職員採用案内ホームページ（https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/）に合格者の受験番号を掲載するほか、合格者に結果を通知する。

(4) その他

受験資格の有無及び申込内容の真否について調査する。

５　試験の配点及び合格者の決定について

最終合格は、第２次試験の結果に基づき決定し、第１次試験の成績は反映されない。

第１次試験、第２次試験にはそれぞれ次のとおり一定の基準があり、基準を満たさない場合、不合格となる。

区分	種目	配点	基準
第１次試験	ＳＰＩ３	100点	受験者全体の成績状況により決定
第２次試験	面接試験	130点	50点以上

６　合格から採用まで

(1) 最終合格者は採用候補者名簿に登載され、各任命権者から各職種の欠員の状況に応じて、採用を決定する。ただし、欠員のない場合は採用されないこともある。

(2) 採用は、原則として令和６年４月１日である。欠員の状況により年間を通じ順次行うこともある。

(3) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後、原則として１年間である。

７　給与

令和５年度新規学校卒業者の初任給は、191,700円(地域手当を含む。)となる。

なお、このほか期末手当、勤勉手当及び状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

８　受験手続

(1) 受験案内の配布等

受験案内は、人事委員会事務局、地域振興局等で配布するほか、新潟県職員採用案内ホームページ（https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/）からダウンロードすることができる。

(2) 申込みの方法

原則として、新潟県職員採用案内ホームページ（https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/）から電子申請で申し込むこと。(なお、予期せぬ機器停止や通信障害などによる事故が発生した場合の責任は負いかねる。)

電子申請で申し込むことができない場合は、３月23日（木）午後５時15分までに人事委員会事務局総務課任用係（025－280－5538）まで連絡すること。

(3) 受付期間

・電子申請により、令和５年３月１日（水）から４月５日（水）まで受け付ける。

・電子申請の場合、４月５日午後５時15分までに正常に到達したものを受け付ける。

令和５年度新潟県職員採用試験（大学卒業程度)の実施について（公告）

次のとおり新潟県職員採用試験（大学卒業程度)を行う。

令和５年３月１日

新潟県人事委員会

委員長　　氏　家　　信　彦

1　試験職種及び採用予定人員等

試験職種	採用予定人員	職務内容
病院経営	４人程度	病院局の本庁や各県立病院等で、病院経営に関する企画立案や予算・経理等の業務に従事します。

○採用予定人員については、変更になることがある。

2　受験資格

(1) 次のいずれかに該当する人

ア　平成５年４月２日から平成14年４月１日までに生まれた人

イ　平成14年４月２日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。)を卒業した人又は令和６年３月31日までに卒業する見込みの人（新潟県人事委員会がこれらと同等と認める人を含む。）

(2) 次のいずれかに該当する人は受験できない。

ア　日本の国籍を有しない人

イ　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ　新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人

エ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

オ　平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

3　第１次試験

(1) 方法

職務に共通して求められる基礎的な能力について、SPI3（能力検査のみ）を行う。

また、第２次試験の参考とするため、適性検査を行うとともに、アピールシートを提出させる。

(2) 試験日及び試験場

試験日	受付時間	試験場
令和５年４月23日（日）	午前９時から午前９時30分まで	新潟県庁（予定） （新潟市中央区新光町４番地１）

(3) 発表

令和５年５月11日（木）午後１時（予定）に新潟県職員採用案内ホームページ(https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/）に合格者の受験番号を掲載する。

併せて、第２次試験（面接試験）の日時も掲載する。

4　第２次試験

(1) 方法

面接試験（集団討論面接及び個別面接（２回））を行う。

(2) 試験日及び試験場

試験日	試験場
５月24日（水）から５月30日（火)(予定）のうち第１次試験合格者発表時に指定する日	新潟県庁（予定） （新潟市中央区新光町４番地１）

(3) 発表

令和５年６月８日（木）午後１時（予定）に新潟県職員採用案内ホームページ(https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/）に合格者の受験番号を掲載するほか、合格者に結果を通知する。

(4) その他

受験資格の有無及び申込内容の真否について調査する。

5　試験の配点及び合格者の決定について

最終合格は、第２次試験の結果に基づき決定し、第１次試験の成績は反映されない。

第１次試験、第２次試験にはそれぞれ次のとおり一定の基準があり、基準を満たさない場合、不合格となる。

区分	種目	配点	基準
第１次試験	ＳＰＩ３	100点	受験者全体の成績状況により決定
第２次試験	面接試験	130点	50点以上

6　合格から採用まで

(1) 最終合格者は採用候補者名簿に登載され、各任命権者から各職種の欠員の状況に応じて、採用を決定する。ただし、欠員のない場合は採用されないこともある。
(2) 採用は、原則として令和６年４月１日である。欠員の状況により年間を通じ順次行うこともある。
(3) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後、原則として１年間である。

7　給与

令和５年度新規学校卒業者の初任給は、191,700円(地域手当を含む。)となる。

なお、このほか期末手当、勤勉手当及び状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

8　受験手続

(1) 受験案内の配布等

受験案内は、人事委員会事務局、地域振興局等で配布するほか、新潟県病院局職員採用案内ホームページ(https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/byoinsomu/saiyou.html)からダウンロードすることができる。

(2) 申込みの方法

原則として、新潟県病院局職員採用案内ホームページ（https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/byoinsomu/saiyou.html）から電子申請で申し込むこと。(なお、予期せぬ機器停止や通信障害などによる事故が発生した場合の責任は負いかねる。)

電子申請で申し込むことができない場合は、３月23日（木）午後５時15分までに新潟県病院局総務課人材確保育成班（025－280－5561）まで連絡すること。

(3) 受付期間

・電子申請により、令和５年３月１日（水）から４月５日（水）まで受け付ける。
・電子申請の場合、４月５日午後５時15分までに正常に到達したものを受け付ける。

令和５年度新潟県警察官Ａ（大学卒業者）採用試験（令和６年４月採用）の実施について（公告）

次のとおり新潟県警察官（巡査）の採用試験を行う。

令和５年３月１日

新潟県人事委員会
委員長　　氏　家　　信　彦

1　試験職種・採用予定人員・受験資格

試験職種	採用予定人員	受験資格
男性警察官Ａ	52人程度	昭和63年４月２日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア　学校教育法による大学（短期大学を除く。)を卒業した人又は令和６年３月31日までに卒業する見込みの人 イ　新潟県人事委員会がアと同等と認める人
女性警察官Ａ	７人程度	

2　職務内容

個人の生命・身体及び財産の保護、犯罪の予防及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持の任務に従事する。

3　欠格条項

次のいずれかに該当する人は、受験できない。

(1) 日本の国籍を有しない人
(2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
(3) 新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人
(4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
(5) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

4　試験日時・会場

試験は、第１次試験及び第２次試験とし、第２次試験は、第１次試験に合格した人について行う。

区分	日時	試験会場
第１次試験	令和５年５月14日 受付時間 午前８時30分から午前９時30分まで	新潟市内 試験会場は受験票に記載して通知する。

第２次試験	令和５年６月４日（予定）及び６月21日から７月12日（予定）までのうち指定する日時	新潟市内 日時、試験会場は第１次試験の合格者に通知する。

５　試験の方法

(1) 第１次試験

試験種目	内容
教養試験	一般的な知識及び知能について、大学卒業程度で択一式による筆記試験を行う。
論文試験	課題の理解力、表現力、文章構成力等について筆記試験を行う。第２次試験として評価する。
適性検査	職務遂行上必要な適性等について検査を行う。面接試験の参考とする。

(2) 第２次試験

試験種目	内容
体力検査Ⅰ	職務に必要な体力を有するかどうかを検査（腕立て伏せ、反復横跳び、立ち幅跳び）する。
体力検査Ⅱ	職務に必要な体力を有するかどうかを検査（20メートルシャトルラン）する。
面接試験	積極性、信頼性、社会性等について面接試験を行う。
身体検査	通常の職務遂行に支障を来すおそれのある疾病等の有無について検査を行う。なお、検査には以下の基準がある。

○身体基準

項目	基準（男女共通）
視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。
色覚	職務遂行上支障がないこと。
聴力	職務遂行上支障がないこと。
関節等	職務遂行上支障がないこと。

(3) その他

受験資格の有無、受験申込内容の真否について調査する。

６　試験の配点・基準

最終合格は、第２次試験の結果に基づき決定し、第１次試験の成績は反映されない。

また、第１次試験、第２次試験（適性検査を除く。）にはそれぞれ次のとおり一定の基準があり、一つでも基準を満たさない場合、他の種目の成績に関わらず不合格となる。

区分	種目		配点	基準	
第１次試験	教養試験	警察官Ａ	50点	正答率３割５分以上 ※基準は目安であり、引き下げる場合がある。	
第２次試験	面接試験		130点	50点以上	
	論文試験		30点	12点以上	
	体力検査Ⅰ	腕立て伏せ	適否	10点	３種目の合計得点が15点以上 ※１種目でも０点があった場合、合計得点に関わらず不合格となる。
		反復横跳び		10点	
		立ち幅跳び		10点	
	体力検査Ⅱ	20メートルシャトルラン	適否	男性32回以上 女性19回以上	
	身体検査		基準内	身体基準のとおり	

○体力検査Ⅰの点数の目安

検査種目	記録		点数
	男性	女性	
腕立て伏せ	15回	５回	５点
反復横跳び	41回	36回	５点
立ち幅跳び	195㎝	143㎝	５点

＊上記の各種目の記録に対する点数は目安であり、各種目の回数や距離に応じて点数を設定している。基準については男女とも３種目の合計得点が15点以上である。

＊体力検査Ⅰ・体力検査Ⅱの記録は、第２次試験における面接試験の参考としても利用する。

７　合格者の発表

区分	日時	方法
第１次試験合格者	令和５年５月25日午後１時（予定）	新潟県警察ホームページに合格者の受験番号を掲載するほか、合格者に郵送で通知する。
最終合格者	令和５年８月中旬（予定）	新潟県警察ホームページに合格者の受験番号を掲載するほか、合格者に郵送で通知する。

８　合格から採用まで

(1) 最終合格者は採用候補者名簿に登載され、新潟県警察本部長からの請求に応じて推薦され、欠員の状況により順次採用が決定される。ただし、欠員のない場合は採用されないこともある。

(2) 令和６年３月31日までに大学等を卒業する見込みで受験した人については、同時期までに卒業することができなかった場合は採用されない。

(3) 採用は、原則として令和６年４月１日である。

(4) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後、原則として１年間である。

(5) 採用後は巡査に任命され、警察学校へ初任科生として入校し、警察官Ａは６か月間、初任教養を受けた後、新潟県内の各警察署に配置される。

９　給与・待遇等

(1) 採用後の給料は、令和４年４月１日現在の採用者を例にとると、226,300円（地域手当を含む。）である。また、職歴等がある場合は一定の基準で加算される。

(2) 採用後は昇給の制度があり、また、期末手当、勤勉手当及び一定の条件により通勤手当、扶養手当、住居手当等も支給される。

(3) 職務に必要な制服、制帽、ワイシャツ、ネクタイ、防寒服、雨衣、手袋、靴等が現品で支給される。

10　受験手続

(1) 受験案内の配布等

受験案内は、新潟県警察本部警務部警務課、県内の各警察署・交番・駐在所で配布するほか、新潟県警察ホームページからダウンロードすることもできる。

受験案内を郵便で請求する場合は、封筒の表に「警察官採用試験請求」と朱書し、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形２号）を同封の上、郵便番号950－8553　新潟市中央区新光町４番地１　新潟県警察本部警務部警務課に請求すること。

(2) 受験申込みの方法

原則として、新潟県警察ホームページから電子申請で申し込むこと。(申請に当たっては、警察官採用案内ページに掲載されている「電子申請入力例」に従うこと。なお、予期せぬ機器停止や通信障害などによる事故が発生した場合の責任は負いかねる。)

電子申請で申し込むことができない場合は、県警本部採用係（025－280－0334）まで連絡すること。

(3) 受付期間

・電子申請により、令和５年３月１日から４月14日まで受け付ける。

・電子申請の場合、４月14日午後５時15分までに正常に到達したものを受け付ける。

11　試験に関する事務の委任

次の試験に関する事務を警察本部長に委任する。

(1) 受験者の募集、申込みの受付

(2) 教養試験の実施（試験問題の作成・決定及び管理を除く。）

(3) 第１次試験合格者の決定

(4) 面接試験の実施

(5) 論文試験の実施

(6) 適性検査の実施

(7) 体力検査Ⅰ・Ⅱの実施

(8) 身体検査の実施